

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社クラレ		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒100-8115 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル	
本票作成	部署名：技術本部 技術統括部				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	岡山県内での事業活動（平成25年度実績） ①事業内容……合成樹脂、合成繊維の製造 ②事業活動の規模……生産量：12.9万トン 従業員数：2,459人 工場数：4				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山事業所		岡山市南区海岸通1丁目2番1号	
	②	倉敷事業所（玉島）		倉敷市玉島乙島7471番地	
	③	倉敷事業所（酒津）		倉敷市酒津1621番地	
	④	くらしき研究センター		倉敷市酒津2045番地1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 25)年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	697,565 t CO ₂	718,961 t CO ₂	676,638 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25)年度排出量
	①	岡山事業所	611,850 t CO ₂
	②	倉敷事業所（玉島）	102,130 t CO ₂
	③	倉敷事業所（酒津）	1,694 t CO ₂
	④	くらしき研究センター	3,287 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 25 年度 ～ 平成 27 年度 (3 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(25) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 3.1 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(25) 年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・温室効果ガス排出量は基準年度（平成24年度）に対し+21,400 t CO₂（岡山事業所+37,900tCO₂、倉敷事業所玉島△16,900tCO₂）、+3.1%の増加となり、目標とした△1%/年（3年間で△3%）の削減は未達成となった。
 ・温室効果ガス削減の取り組みは計画通りに進んだが、岡山事業所では生産量の増加による温室効果ガスの増加+35,000tCO₂、中国電力からの受電のCO₂排出係数の上昇による排出量増加+2,900tCO₂があり、排出量の増加となった。一方倉敷事業所ではバイオマス燃料(木屑)導入の拡大によって△16,900tCO₂の温室効果ガス排出量削減となった。

【推進体制】

事業所長をトップとする環境管理組織で環境改善に取り組んでおり、この中でGHG削減計画に関しては、CO₂削減専門部会が削減活動の企画・管理を行い、GHG削減活動を推進している。
また、外部コンサルを活用しての省エネ活動により、新たな省エネ案件の発掘・実行を行い、効果も上がっている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山事業所	【平成25年度実施分】 (1) ビニロン501・502列廃熱回収による蒸気使用量削減 (2) 蒸留塔V-5T運転における温度制御最適化による蒸気使用量削減 (3) ブラインフロー見直しによるNo.1, 2, 4冷凍機電力使用量削減 (4) 大型高効率除湿機導入（小型除湿機停止）による電力使用量削減
倉敷事業所	(1) ボイラーへのバイオマス燃料拡大 (2) 3号タービン復水器効率改善 (3) 高効率変圧器導入
岡山事業所	【平成26年度以降計画分】 (1) ビニロン502列ヒートポンプシステム導入による蒸気使用量削減 (2) 蒸留塔V-2Tフィード熱交増強による蒸気使用量削減 (3) 蒸留塔A-12T低圧蒸気からドレンのフラッシュ蒸気使用による蒸気使用量削減 (4) 排煙脱硫装置転化器スタートアップヒーター方式変更（重油バーナー → 電気ヒーター）による重油使用量削減 (5) 高効率ポンプ、ファン導入による電力使用量削減
倉敷事業所	(1) ボイラーへのバイオマス燃料拡大 (2) 7号ボイラー空気比低減によるA重油使用量削減 (3) アキレス入口希釈水変更による蒸気、用水使用量削減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	岡山事業所で岡山県の『企業との協働の森づくり事業』に参画し、吉備中央町と森林保全協定を締結している。平成25年度は268名が参加し9回の森林整備活動を行った。森林整備面積は0.24ha、これによるCO ₂ 吸収量は1.8t-CO ₂ /年。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	太陽光発電設備による発電実績 岡山事業所：44千kWh 倉敷事業所：101千kWh
その他	無	

【その他特記事項】

- ・毎週水曜日を「ノー残業デー」として、残業に伴う事務所照明・空調・OA機器の消費電力削減に取り組んでいる。
- ・岡山県のアースキーパーメンバースhipに全従業員が登録し、各人が目標を設定することで、GHG削減、省エネの啓蒙を行っている。